

農林水産大臣賞(交流促進部門)

有限会社 有朋の里泗水

～消費者ニーズに応じて環境に配慮した農産物を生産し、顔の見える関係で販売～

代表者：代表取締役 福村 三男
所在地：熊本県菊池市

構成員：養生市場出荷者協議会 380名
活動開始年月日：平成4年8月

表彰理由

安全で環境に配慮した農産物づくりにこだわり、出荷会員が接客当番を作って消費者に直に地場農産物の良さを伝えるなど、消費者ニーズに応じた農産物・加工品生産と、顔の見える関係での地域の製品の紹介や販売が図られている優れた取組。

また、出荷会員のエコファーマーの認定率100%を目指して登録を促すほか、生産者に減農薬資材や特産野菜の種子の助成を計画的に行うなど、環境保全を積極的に推進。

取組内容

1 消費者ニーズに応え、環境に配慮した直売活動

菊池市が55%出資の第3セクターである(有)有朋の里泗水は、泗水町物産館「養生市場」を中心に、生産・加工・流通・販売・観光・サービス・交流の7部門を展開。「養生市場」における地場産物の割合は92%(販売額)、19年度の年間販売額は約5億円であり、農業者の所得アップに大きく貢献。

消費者ニーズに応えた安全で環境に配慮した農産物のブランドづくりを展開。エコファーマー認証制度に積極的に取り組むほか、エコバック普及活動で、購買客へも環境保全・資源循環の重要性をアピール。

生産者と消費者が直に接し、地場農産物の良さを伝えるため、野菜・花き・果実・弁当部門に接客当番をつくり、会員が交代でPR。体験農業やフラワーアレンジメントなどの体験教室、スポーツ交流等のイベントを積極的に行うほか、生産現場のビデオ放映などにより地場農産物の理解を増進。

従業員2人を加工品開発の専従担当に配置し、B級品の加工品利用を高め、地産地消を売りにした「道の駅弁」等の弁当メニューや特産野菜を使った料理レシピを開発。

学校、幼稚園、保育園、老人ホームなど、町内の8施設にも食材を供給。

2 生産者への支援

環境に優しい農業を目指し、減農薬対策としてエコファーマー申請を推進。生産者に対して減農薬資材を補助し、また、低化学肥料生産と土づくりの参考となる土壌分析の支援を121会員に対して実施(19年度)。

空芯菜、ズッキーニなどの特産野菜や、くまもとふるさと野菜である赤大根、ひともじ、地キュウリなどの伝統野菜、スティックセニョールなどのひご特産野菜の種子の費用を助成。

減農薬資材、土壌分析、特産種子経費補助として年間115万円を予算化し、必要な時期に効率的に利用できるようスケジュール管理。